



ふたなりチンポバカ魔女に
正義の鉄槌!!

やりたい放題したい放題の淫蕩生活に
終わりがきた...

基本CG6P
+差分25P
+漫画パート8p
合計39p
pdfとテキスト無し差分付き

こいつを→
徹底的に
痛めつけるCG集

「ふたけるなよ♡
性処理用のオナホ種族が♡」

ふたなり魔女の
お嫁さん探し♡♡
オナホ妖精の逆襲~



(元より若干
大きくしたところもある)

ブルン



時間をかけて少しずつ
魔法で自分の体を
元に戻していった



前作から命からがら
家に戻った魔女

プロローグ (淫蕩生活)

ハキッ

すっかり以前の淫蕩生活に戻った魔女は



ふいふい

ふいふい

フリッ

逃げられないように羽と手足をもぎ取った妖精をオナホとして普段から着用して生活したり

きったね！

ベキヤ

残虐な事をやりたい放題していた





部屋に充滿する精液臭
あちこちから聞こえるうめき声
床には事切れた妖精たちが転がっている

おーい

ブーッ!

魔女は部屋の中を眺めながら
めんどくさそうに
次に作るものを考えた

行商の人が来るのか
あんなに
と



妖精にとってここは
まさに地獄のような場所だったが

普段から簡単な
片付けが出来ないほど
魔女はだらしなかった

そのおかげで

ある日
1匹の妖精が
逃げ出し...

ブーン!



ある朝、魔女が
目を覚ますと
四肢を拘束された状態で
妖精たちに囲まれていた



逃げ出した妖精が
魔女の所業を
妖精の女王に告げて
その行いに
妖精の女王は大いに怒り

魔女を罰するために
拘束してこの場に
連れてきたのだった



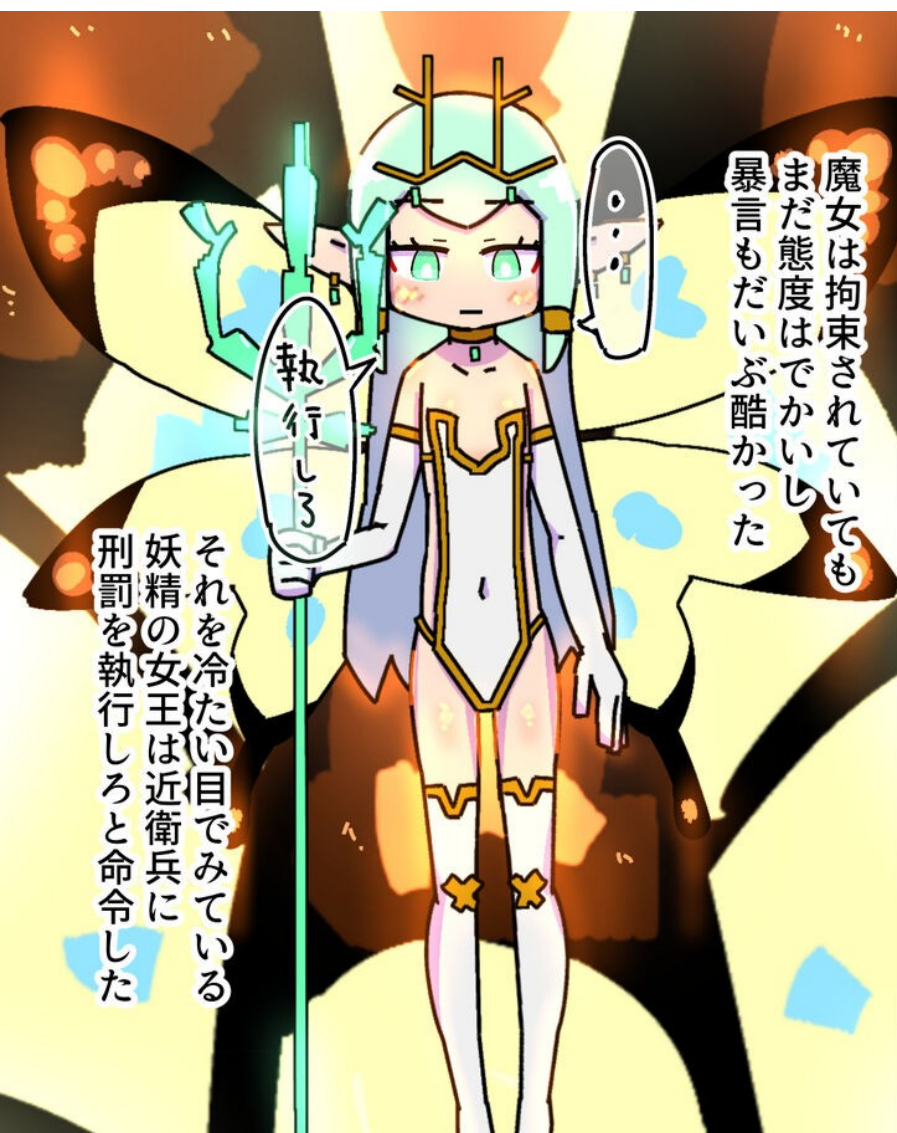


監禁、強姦、
殺妖精の罪
その他にも
たくさん...

そこにいる
羽のもがれた妖精に
見覚えがあるだろう...

何が起きたか分かるか？
分からなくても

あ！
お前が私の家から
逃げだして
仲間呼んだのか!!
しそがっ!!





犯した罪をその身で償ってもらおう
汝、射精を禁ずる

射精禁止の呪い
チンポの根元に
魔法の茨がまきつく

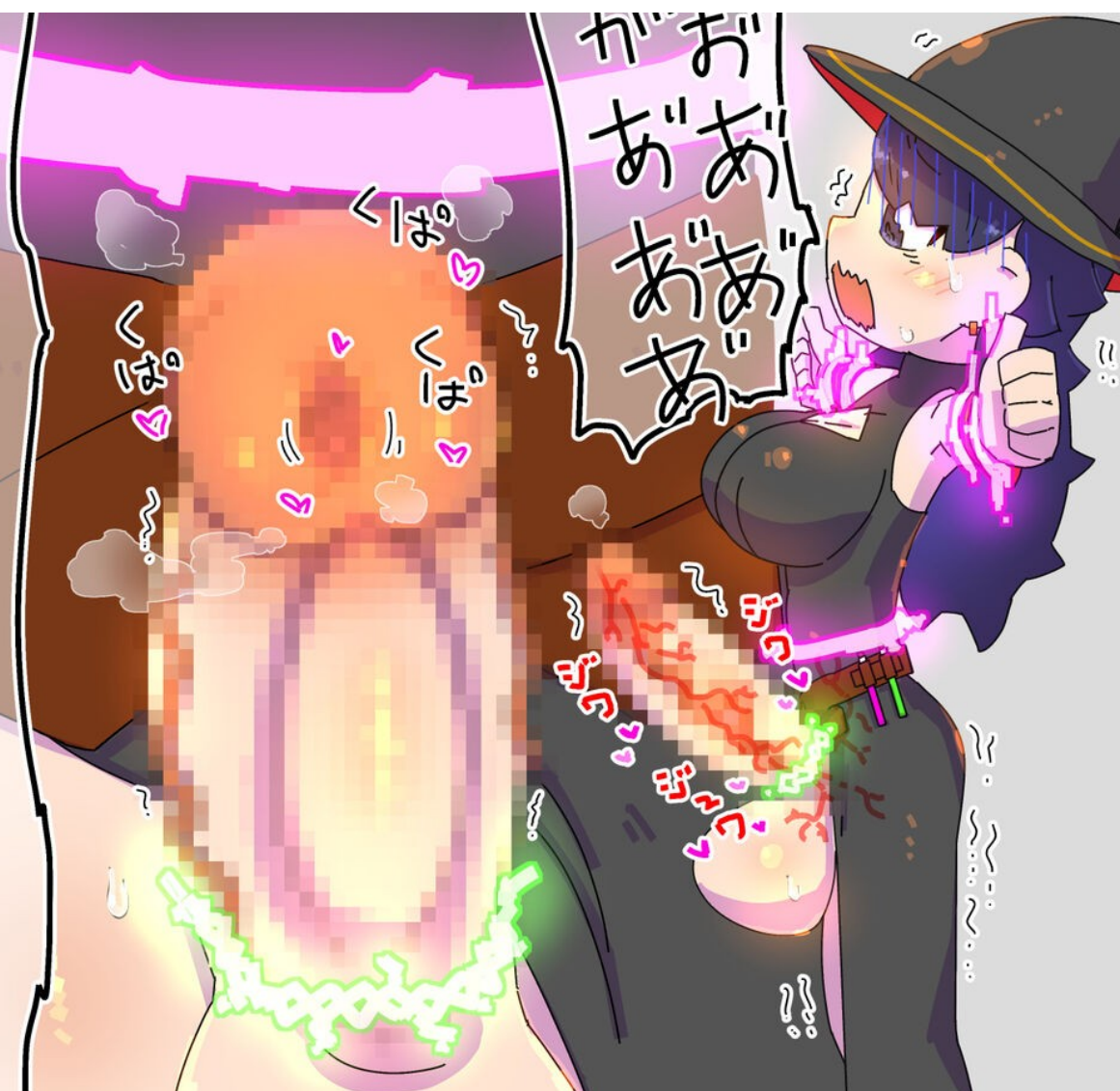
この茨を解除しない限り
絶対に射精は出来なくなる

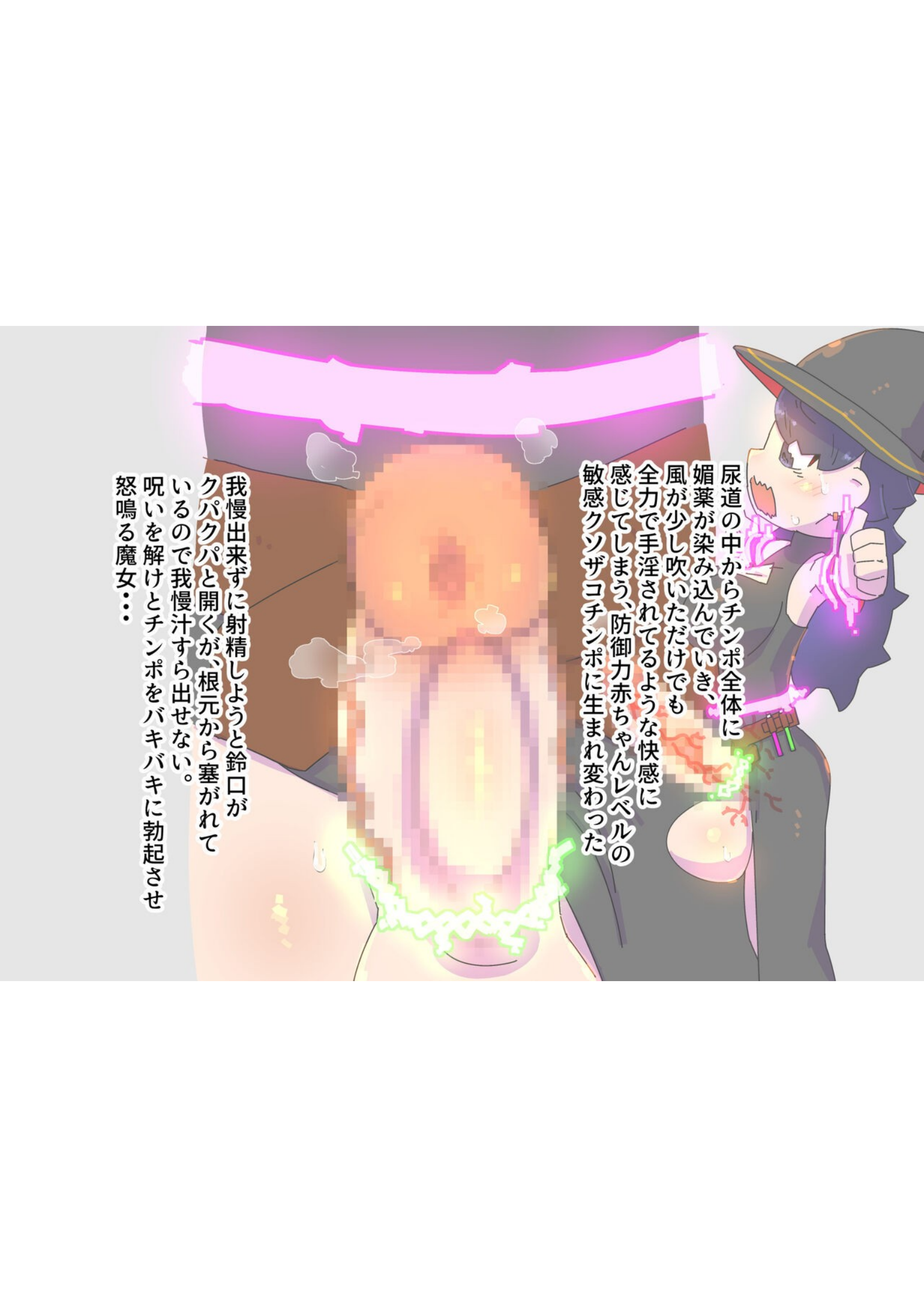
解除は妖精族にしか出来ない

おい!!



ふざけるなよ性処理用のオナホ種族が！
必ず犯し殺すからな！
中出しで破裂させてやるっ！
早くこれを解けええええ！！





尿道の中からチンポ全体に
媚薬が染み込んでいき、
風が少し吹いただけでも
全力で手淫されてるような快感に
感じてしまう、防御力赤ちゃんレベルの
敏感クソザコチンポに生まれ変わった

我慢出来ずに射精しようと鈴口が
クパクパと開くが、根元から塞がれて
いるので我慢汁すら出せない。
呪いを解けとチンポをバキバキに勃起させ
怒鳴る魔女…



ヒエッ...

それを 見せ付けられ
だらだらと 油汗を流し
うろたえる 魔女

雷を 帯びた 杖

だら
だら

だら

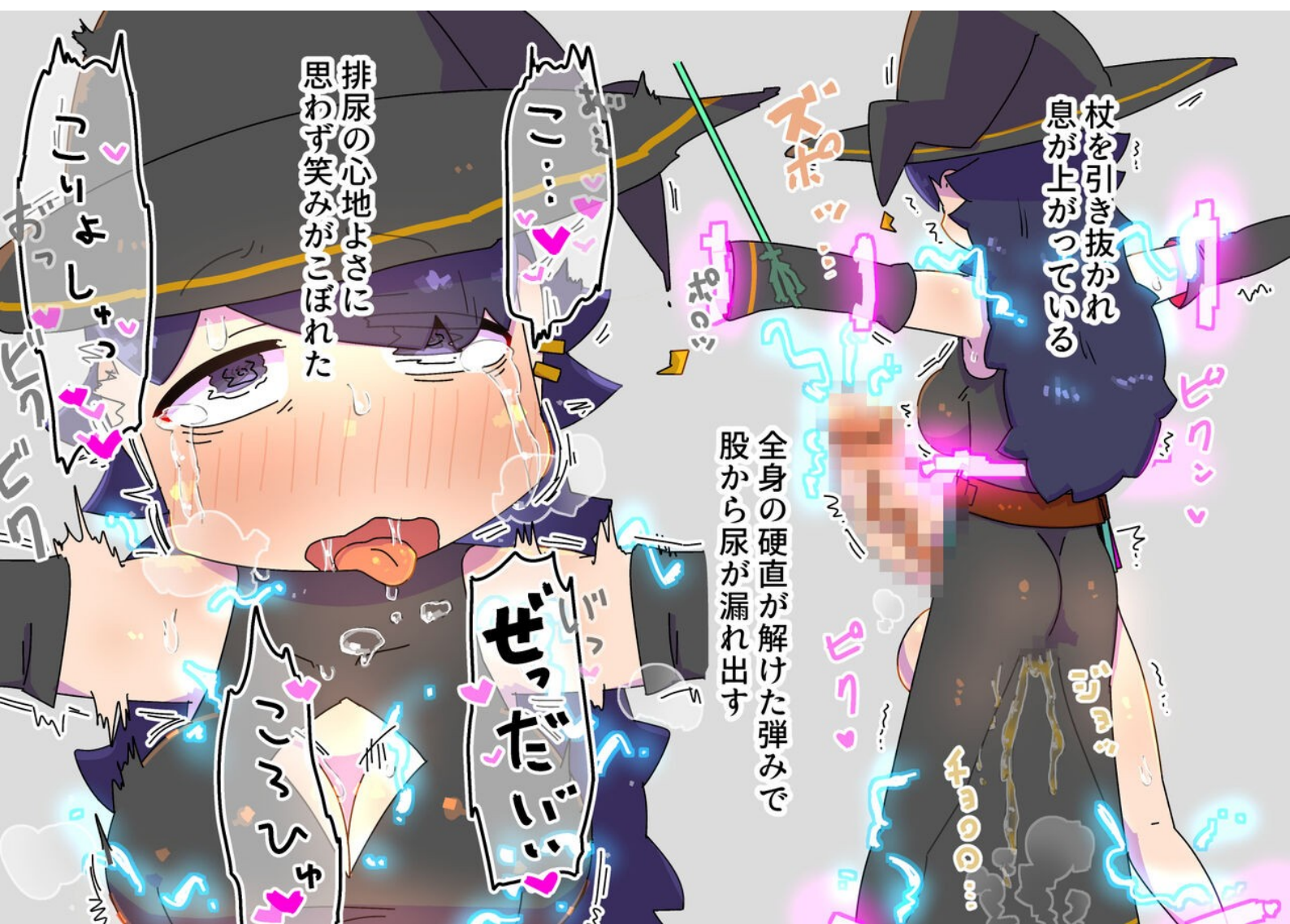






失神まであと少し
心臓がでたらめに脈打つ

四肢が痙攣しようとするが
魔法で拘束されているので
バタつかない





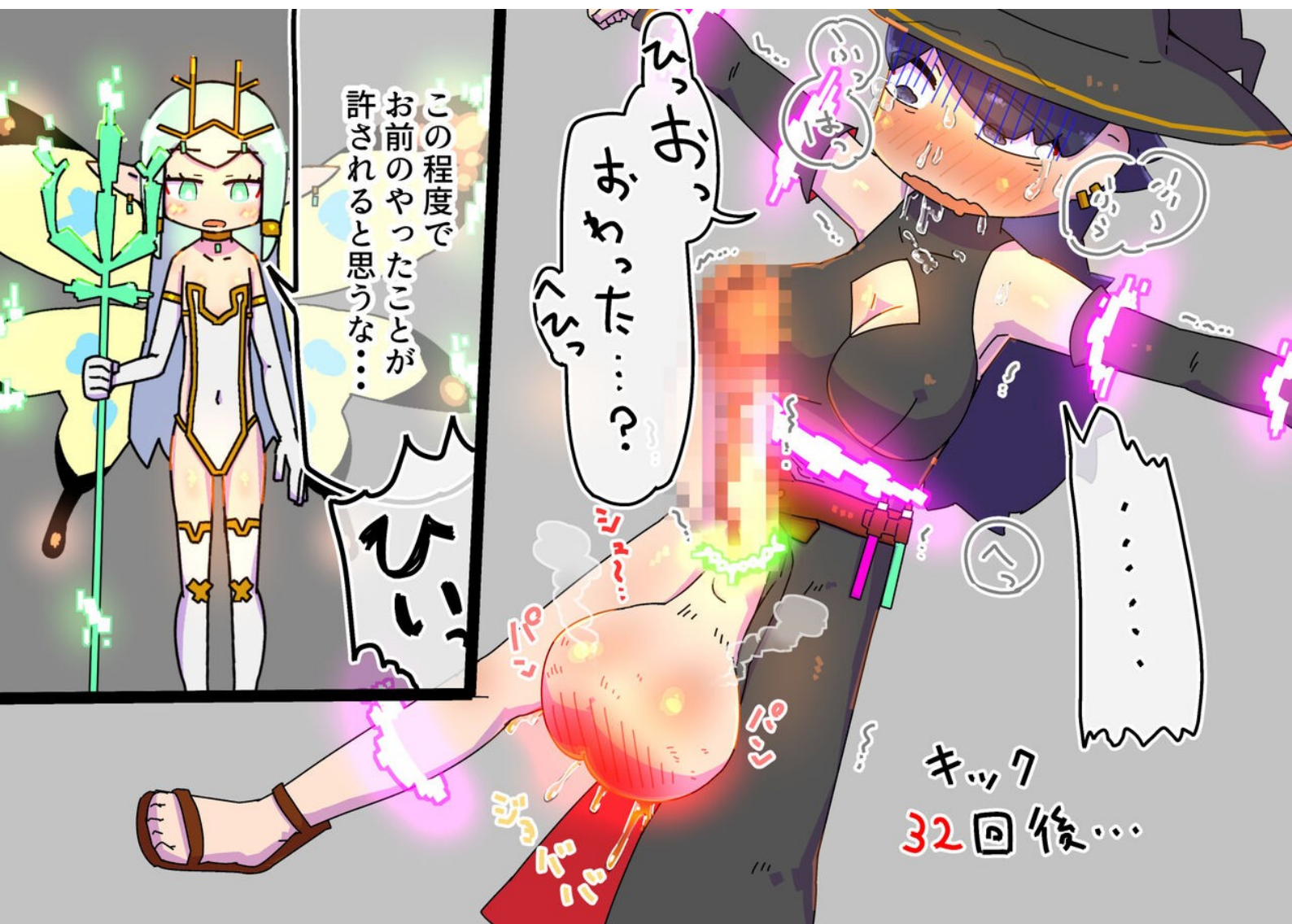


今からお前の股間にぶら下がってる
その恥知らずな2つのデカ玉を
全力で蹴る
生き返らせるのが手間なので
どうか死なないで欲しい



2度目の蹴りで
体内の何かが2つ割れる音と
魔女の無様な声が響く...





この程度で
お前のやったことが
許されると思うな...

ひゅっ
おちった...?

キック
32回後...



空気中の水分が凍ってゆく音
周りにいくつも氷の塊が出現する……





痛みと衝撃が
全身に伝わる

バキバキに勃起した竿と
腫れあがったデカ玉に
氷の塊が突き刺さる…

痛みで気を失ったままでは
罰にならないので**治癒魔法**で
ある程度回復させた



さあ、続けるぞ

まったく反省しない魔女に
女王はさらにきつい罰を与えることにした



杖からでた4つの風が
魔女の両腕両足を通り過ぎ...



肉体機能強化と
魔力変換回路の付与

その金玉は今までの1000倍の速度で
精子を作るようになり、作られた精子は
魔力に変換され胸に蓄えられるよう
体内の構造と魔力回路を作り変えた

胸はゴム毬のように
どこまでも膨らむが
肉体機能の強化により

破裂して死ぬことは無い

育はゆるく
なるから





石畳の牢獄

↑天井から吊っている↑

どっぴり

どん

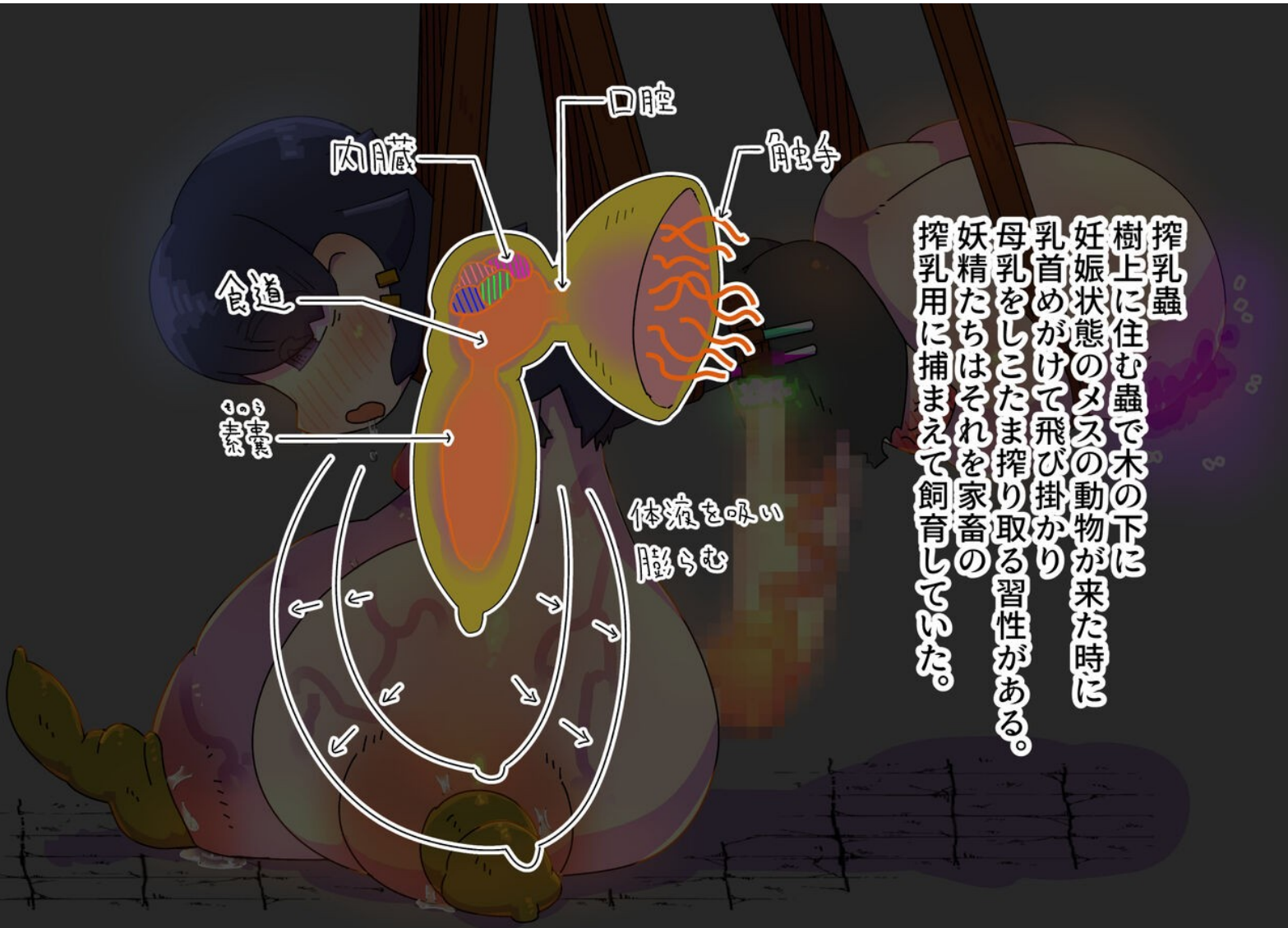
どす

一人で動けない
大きさにまで
膨らんだ金玉とおっぱい
妖精たちが何かを
用意し始めた...



搾乳蟲

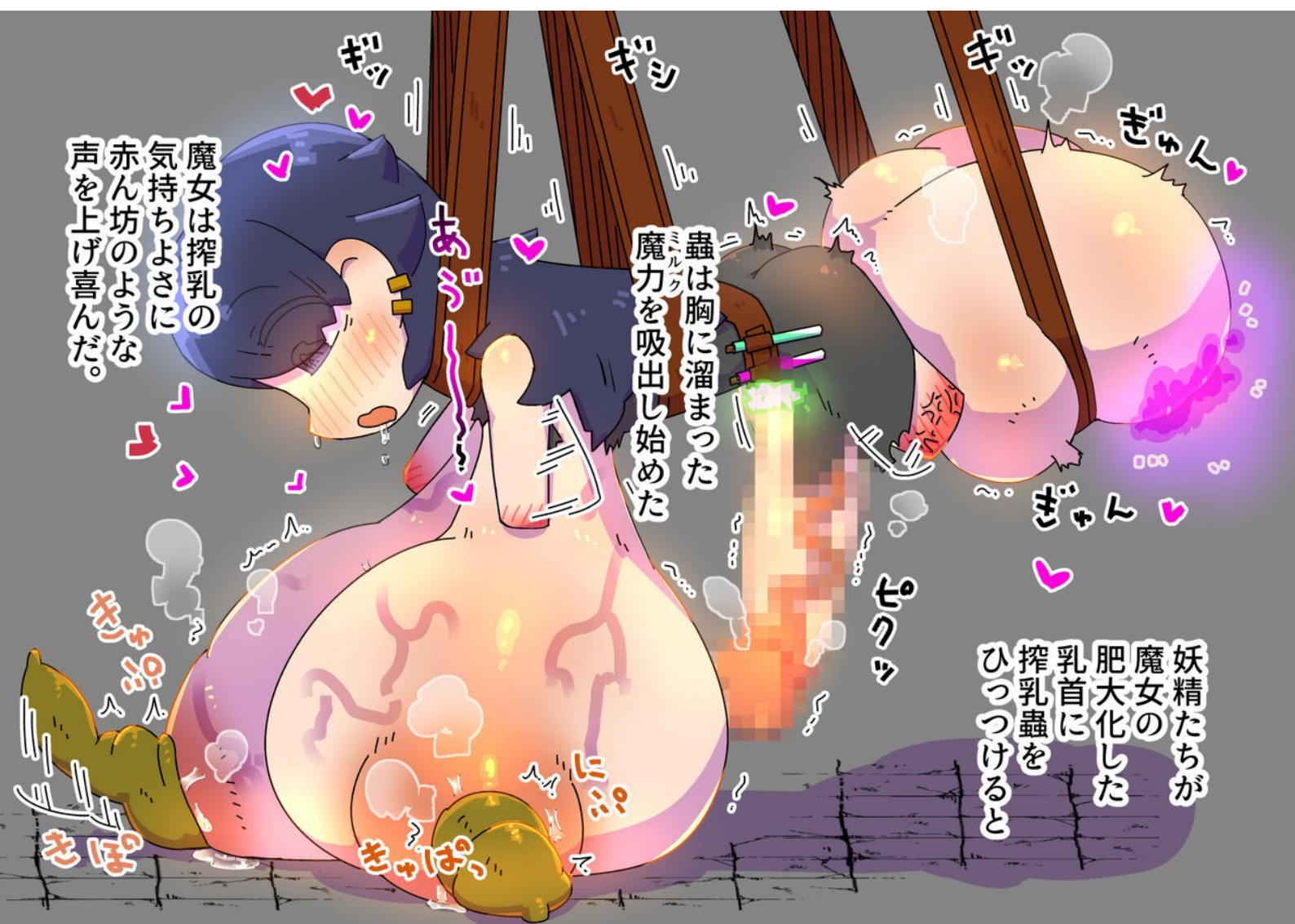
樹上に住む蟲で木の下に妊娠状態のメスの動物が来た時に乳首めがけて飛び掛かり母乳をしこたま搾り取る習性がある。妖精たちはそれを家畜の搾乳用に捕まえて飼育していた。



魔女は搾乳の
気持ちよさに
赤ん坊のような
声を上げ喜んだ。

蟲は胸に溜まった
魔力を吸出し始めた

妖精たちが
魔女の
肥大化した
乳首に
搾乳蟲を
ひつつけると



魔女は体が
どんどん下品に
作り変えられるのを
涎を垂らしながら
ぼんやりと眺める

今起きていることが
現実なのか夢なのかも
理解する知能は
残っていない

(A夢のやつは
割れると危なそう
だったのび ちとさえた)

母乳を搾られ
赤ん坊言葉で
感情を表現し
何を見てるわけ
でもなく
無邪気に
ニコニコ笑う
ココに来る前の
横暴で身勝手な
人格は完全に
消えていた...

妖精の国の家畜となつた魔女

いくら搾つても
枯れることの無い魔法の超乳

あい？

ウンチは
堆肥に
使われる

プリ
プリ

妖精印の
マジヨミルク
成分無調整
飲み過ぎに注意
余つたら人間に
安価で売つて



魔女が自分のチンポを舐めたがったので
舐めやすいように口を馬のように
伸ばす改造を施される。
刺激したところで魔女のチンポは
女王により射精禁止の呪いで
どんなに刺激しようが
未来永劫絶対に射精することは無い。



超乳ふたなり
デカ玉達磨魔女は
毎日体中を
妖精たちに犯され、
家畜のように
生かされている

自分が虐げていた
妖精たちに
逆に虐げられる事
になったのであった...

彼女はもう
妖精の里から
出ることは無い
だろう...



